

日本・イスラエル・パレスチナ学生会議 上映会

< ~ 対話から生まれるもの ~ >

開催のお知らせ

日本・イスラエル・パレスチナ学生会議（以下 JIPSC、代表：松本 真実）は、所蔵するドキュメンタリー映像の上映会を開催いたします。

つきましては、貴メディアによる報告会の告知ならびに取材のご検討をお願い申し上げます。

<日時>：2007年3月10日（土）14：00～17：00

<場所>：武蔵野市国際交流協会（MIA）会議室

〒180-0022 東京都武蔵野市境 2-14-1 スイング 9F

（JR 中央線武蔵境駅北口徒歩 3 分 JR 東京駅より約 31 分 450 円）

<主催>：日本・イスラエル・パレスチナ学生会議（JIPSC）

<企画概要>

JIPSC は毎年夏に、イスラエル、パレスチナの両地域から学生を日本に招致し「日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議」（以下、合同学生会議）を開催しています。この合同学生会議は、直接的な交流の難しいイスラエル人とパレスチナ人そして日本人学生の間に対話の場を創出し、3 者間の相互理解の追求とイスラエル・パレスチナのありのままの姿を日本社会へ伝えることを目的としています。合同学生会議では、その終始をカメラに収め、合同学生会議終了後ドキュメンタリー映像として編集し公開してきました。

今回、親しみやすい媒介を通じてイスラエル・パレスチナ問題への理解を深める機会として一挙に過去 3 回にわたる合同学生会議（第 2,3,4 回）のドキュメンタリー映像を上映いたします。上映の他にドキュメンタリー映像が十二分に楽しめるよう歴史・キーワード解説といった背景説明の時間を設けます。

参加費無料、申し込み不要。

<団体概要>

JIPSC は「イスラエル人とパレスチナ人の間に対話の場を創出する」という理念のもと、2003 年 7 月に設立され、過去 4 回にわたって合同学生会議を開催してきました。会議のメンバーは主に首都圏の大学生によって構成されており、会議の企画・実施は大学生自らの手によって行われています。昨年度は中東情勢が悪化するなか、第四回日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議を開催。交流の難しい状況にあって、改めて対話の重要性を訴えました。学生間だからこそ出来るものがあることを信じて、日々活動を続けています。

今年度も第 5 回目となる合同学生会議の開催にむけて、着々と準備を進めています。

<今上映会に関する一般の方からのお問い合わせ先>

E-mail:info@jipsc.org :080-6582-2703（第 5 期代表 松本 真実 国際基督教大学 1 年）

<今上映会に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

E-mail:media@jipsc.org（広報担当 口・テオン 国際基督教大学 1 年 :080-6582-2703

個人 E-mail:s101191@yamata.icu.ac.jp）